

芝公園だより

◆ 2023年5月21日から2023年6月20日までの間における送付文書や会議等の開催状況等についてお知らせします。

2023年5月

- 5月23日……………
- ▶令和5年度第1回事故検討会
事故事案について検討
- 5月24日……………
- ▶第17回社会保障審議会介護給付費分科会（厚生労働省）
標記分科会に東憲太郎会長が委員として出席
 - ▶e-roken 全国大会 宮城 flash 明日から登録受付開始です！
登録会員あてに配信
- 5月25日……………
- ▶第18回東海・北陸ブロック老健大会 静岡（主催：東海・北陸ブロック老人保健施設連絡会）
静岡県内にて開催された標記大会に東憲太郎会長が出席、講演
- 5月26日……………
- ▶令和5年度第4回正副会長会
当面の諸問題について検討
 - ▶令和5年度第2回常務理事会
令和6年度の同時報酬改定に向けた意見交換会、社会保障審議会介護給付費分科会、物価・賃金高騰対策に関する要望書等について報告後、検討
- 5月30日～31日……………
- ▶2023年度BCP支援セミナー（宮城）
宮城県会員施設のBCP作成に係る職員を対象に宮城県内にて開催
- 5月31日……………
- ▶『介護老人保健施設における入所者の状況調査』ご協力のお願い』（全老健第5-56号）
会員、支部長あてに送付
 - ▶第17回国民医療推進会議国民医療推進協議会総会（主催：公益社団法人日本医師会）
オンラインにて開催された標記会議に東憲太郎会長が出席
 - ▶令和5年度第1回総務・企画委員会
令和4年度事業報告（素案）、令和4年度決算（素

- 案）、全国大会開催地等について報告後、検討
- ▶e-roken <第453号> 合同声明を発表しました
登録会員、登録申込者あてに配信

2023年6月

- 6月1日～2日……………
- ▶2023年度BCP支援セミナー（山形）
山形県会員施設のBCP作成に係る職員を対象に山形県内にて開催
- 6月2日……………
- ▶第6回健康・医療・介護情報利活用検討会介護情報利活用ワーキンググループ（厚生労働省）
標記ワーキンググループに高橋肇常務理事が構成員として出席
- 6月8日……………
- ▶令和5年度第5回正副会長会及び第3回常務理事会合同会議
当面の諸問題について検討
 - ▶令和5年度第1回定例理事会
付議されたすべての議案について承認（本誌p.35に掲載）
- 6月9日……………
- ▶e-roken flash 入所者状況調査等へのご協力をお願いします
登録会員あてに配信
- 6月12日……………
- ▶『2023年度老人保健施設管理医師総合診療研修会』の開催について（ご案内）』（全老健第5-54号）
会員、支部長あてに送付
 - ▶令和5年度第1回大会検討委員会
宮城大会参加登録状況等の進捗、岐阜大会および山口大会準備状況、全国大会開催についてアンケート結果、兵庫大会の優秀奨励演題・奨励演題の選定等について報告・検討
 - ▶e-roken flash 定時社員総会の開催について
登録会員あてに配信

6月13日～14日

▶2023年度BCP支援セミナー（長野）

長野県会員施設のBCP作成に係る職員を対象に
長野県内にて開催

6月14日

▶第12回アジア/オセアニア国際老年学会議

神奈川県にて開催された標記会議のランチョン
セミナーにて東憲太郎会長が講演

6月15日

▶e-roken <第454号> 各種研修会申込受付中!

登録会員、登録申込者あてに配信

6月15日～16日

▶2023年度BCP支援セミナー（福井）

福井県会員施設のBCP作成に係る職員を対象に
福井県内にて開催

6月16日

▶令和5年度第2回事故検討会

事故事案について検討

6月20日

▶e-roken 全国大会 宮城 flash 演題登録締切3
週間前です!

登録会員あてに配信



全老健公式facebook

たくさんの方とのつながりを楽しみにしています。
ぜひ、全老健のページをご覧ください

右のコードを
スキャンして全老健の
ページにアクセス▶



全老健ニュースや、機関誌『老健』の
発行など、最新の投稿が表示されます。
全老健ページに👍「いいね!」、
「フォローする」をよろしくお願いします。

もしくは…

<https://www.facebook.com/zenroken>
全老健ホームページ下部の👤をクリック

Facebook 全国老人保健施設協会 🔍 検索



令和5年度

第1回定例理事会開く

全老健は6月8日、オンラインを活用したハイブリッド形式で令和5年度第1回定例理事会を開催した。令和4年度事業報告案など6議案について承認した。

物価高騰・賃上げの財源確保を

挨拶で東憲太郎会長は、政府の「骨太の方針」が6月中旬にまとまることから、「医療・介護分野における物価高騰・賃上げに対する財源をなんとか確保してもらえるような文言を骨太の方針に入れてもらわなければ困るとお願いしている」と述べ、自由民主党政務調査会の田村憲久社会保障制度調査会会長らに働きかけていることを明らかにした。

また、5月に岸田文雄総理に対して物価・賃金高騰対策に関する要望書を提出したことに触れ、「介護業界から異業種への離職が前年度比約30%増加している。このままでは医療・介護分野において経営状況が悪化するだけでなく、人材もいなくなってしまう危機的な状況である。しっかりと骨太の方針に財源の確保を記載してほしい」と述べた。一方、「骨太の方針に書いてもらっても、年末の予算編成で同時改定に向けてどの程度の財源がつかのかといった課題は残る。厳しい状況は続くが、がんばっていきたい」と訴えた。

議案は、第1号議案「令和4年度事業報告案」、第2号議案「令和4年度決算報告案」、第3号議案「第12回定時社員総会の開催」、第4号議案「委員会委員の承認」、第5号議案「新規入会申込者（令和5年2月1日～令和5年4月30日）」、第6号議案「会員変更申請者（令和5年2月1日～令和5年4月30日）」で、全会一致で承認された。このうち、第1号議案と第2号議案は、第12回定時社員総会に諮ることとなった。

また、承認案件として、実地研修指定

施設について新潟県の「介護老人保健施設てらどまり」（ノーリフティングケア）を追加することを承認した。

多床室室料負担の議論へ入所者状況調査を実施

報告事項として、①業務報告②退会者③令和5年4月30日現在加入状況④代議員・予備代議員、支部及びブロッカー一覧——について説明した。

業務報告では、東会長が次期介護報酬改定に向けて財源問題、要望活動、今後のスケジュールなどについて説明した。

財政制度等審議会の春の建議で、多床室の室料負担の見直しや老健施設の人員配置基準や報酬体系の検討が求められていることを受け、会員に対して老健施設における入所者の状況調査を実施していることを紹介。「介護給付費分科会での多床室の室料負担の議論に備えるものであり、できるだけ多くの会員から実情がわかるデータを集めたい」と述べた。

介護給付費分科会のスケジュールについては、◇6月～夏頃に主な論点を議論◇9月頃に事業者団体ヒアリング◇10月～12月に具体的な方向性を議論◇12月中旬に報酬・基準に関する基本的な考え方のとりまとめ◇来年1月頃に介護報酬改定案の諮問・答申——を示した上で、「何度も言うが、こうしたスケジュールや議論もお金がかからないとまったく進まない。まずは財源確保に全力を尽くしたい」と改めて強調した。

定款27条第5項により、委員会等活動をはじめ、大会事業、教育事業、老健施設未来ビジョンワークショップ、制度対策事業、国庫補助事業等、調査研究事業、広報出版事業、老健施設人材確保・育成対策事業等について報告した。

